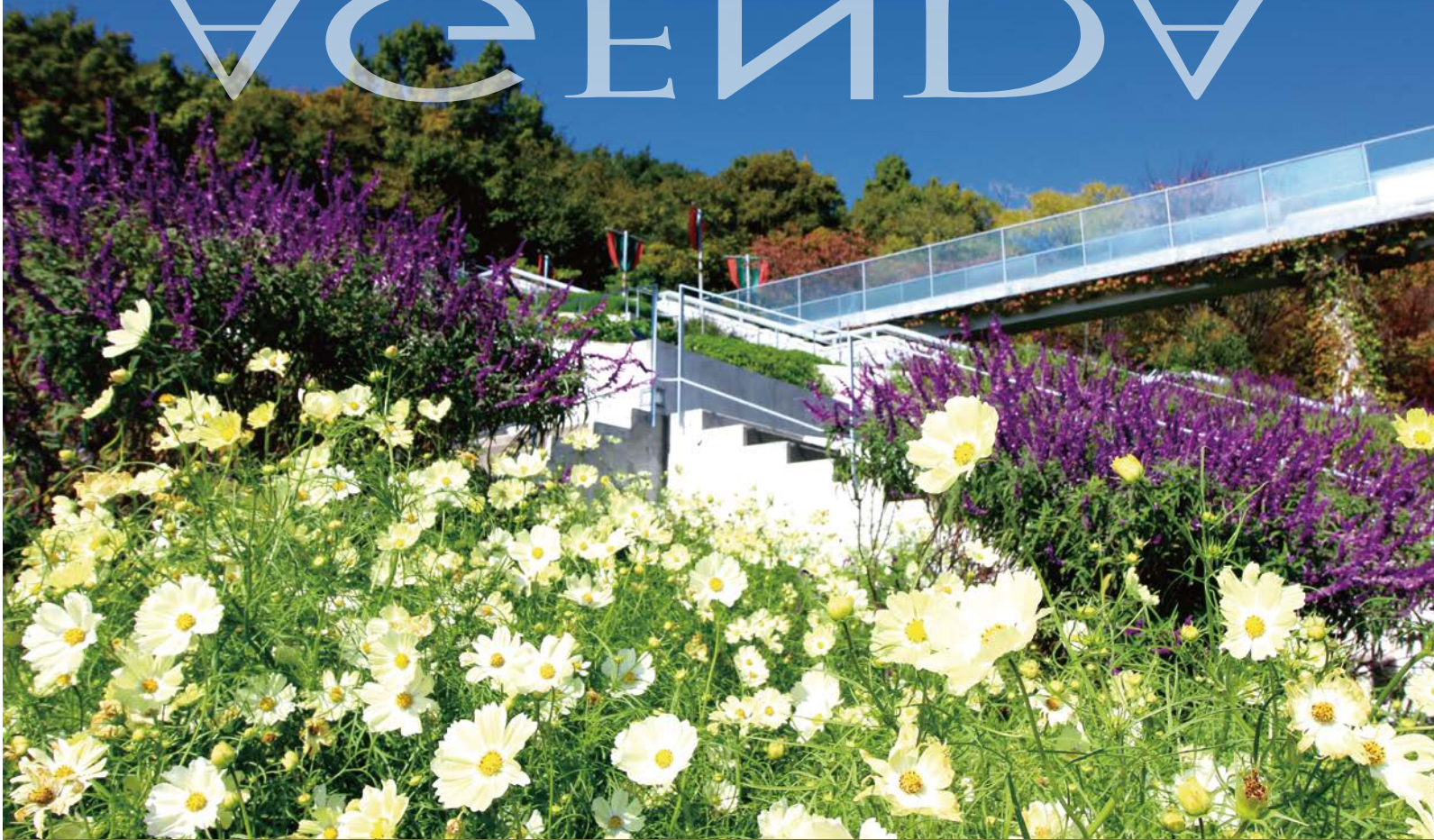


AGENDA



開催に寄せて

- ◆第30回 The International Workshop on Retroviral Pathogenesis
- ◆第三回 アクアフォトミクス国際シンポジウム

開催を終えて

- ◆公益社団法人日本精神神経科診療所協会
平成30年度定時総会・第24回(通算45回)学術研究会
- ◆一般社団法人 日本先制臨床医学会
第1回創立記念大会・シンポジウム

VOL. 56

開催予定

夢舞台協賛事業
秋のスポーツイベント



夢舞台
建築散歩
貝の浜



お知らせ

ウーバーアプリ
淡路島で
実証実験開始

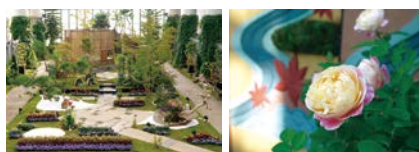


助成金制度が
さらにお得に
なりました



周辺施設のイベント情報

「奇跡の星の植物館」特別展
あわじガーデンルネサンス2018
9/22(土)~11/11(日)



平成30年9月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話(0799)74-1020
FAX(0799)74-1021
<http://www.yumebutai.org>

1 2018 LOVE TRIATHLON in あわじ 2018年 9月29日(土)~30日(日)

淡路島初開催となった昨年は約900名のエントリーがあり、競技者も、応援する人も、その場の誰もがアットホームで賑やかな会場の雰囲気を楽しみ、大きな盛り上がりを見せたトライアスロン大会「LOVE TRIATHLON」。大好評を博して多くの反響をいただき、今大会は日程が2日間に延長されました。

関西屈指の規模を誇るこの大会は、幅広い世代が競技に親しみ、初心者でも気軽に参加できるよう、3歳児から参加可能な部門、親子がペアで参加できる部門、リレー形式で協力しながら参加する部門など多種多様なカテゴリーが設けられていることが大きな特徴となっています。過酷なイメージのあるトライアスロンですが、初めての方も不安なく大会に臨めるよう、種目ごとの基礎知識・練習方法を習得するための事前講習会、実際のコースを試走・試泳する下見会などが実施されており、また競技者としてではなくてもボランティアスタッフとして参加いただくことも可能です。より多くの人に気軽に楽しんでいただくことで、身近なスポーツとして普及、定着していくことが期待されています。

今年は昨年を上回る参加者数が見込まれており、淡路島国営明石海峡公園を主会場に、さらなる熱戦と大きな声援で一層盛り上がる大会となりそうです。



- 主催 LOVE TRIATHLON in あわじ 実行委員会
- ホームページ <http://lovetriathlon.jp/index.html>

2 2018淡路島ロングライド150 2018年 9月24日(月・祝)

「アワイチ」の名称でも親しまれている、淡路島一周150kmを自転車で駆け抜ける「淡路島ロングライド150」。今回で9回目を迎えるこの大会は、毎年全国各地から多くの参加者が集まるサイクリングイベントです。最大勾配15度の坂も含む起伏に富んだコースは容易なものではありませんが、タイムを競うものではなく、各自無理のないペースで制限時間内の完走を目指すもので、ロードバイクに限らず、マウンテンバイク、二人乗りのタンデム、シティサイクルなどでも、中学生以上で公道走行可能な自転車をお持ちの方はどなたでも参加が可能です。



東の空が白み始める早朝に淡路島国営明石海峡公園を出発、しばらく平坦なコースが続いた後に断続的に現れるいくつもの難所は試練ももたらしますが、走り方を工夫しながら仲間と助け合い、それら乗り越えて走り終えた時にもたらされる達成感は格別です。参加希望者も年々増加し、今年は昨年より定員を100名増やしての募集でしたが、5月中旬のエントリーの受付開始後1ヵ月を待たずに2,300名の定員に達する人気の高さを見せています。

随所に広がる心地よい島の風景、4カ所に設けられたエイドステーションで振る舞われる地元色豊かなおもてなしグルメなどでリフレッシュするひとときもまたこのイベントの魅力です。今年は9月24日、脚力に自信のある参加者も、ゆっくりサイクリングを楽しみたい参加者も、思い思いにペダルを踏み込み淡路島の魅力を存分に堪能しながら一周150kmの道のりに挑戦します。

- 主催 2018淡路島ロングライド150実行委員会
- ホームページ <http://www.awajishima-longride.jp/>

Uberのタクシー配車サービス 淡路島で実験開始

ライドシェアサービス大手ウーバーテクノロジーズのアプリを使用したタクシー配車の実証実験が2019年3月31日まで淡路島内で行われることが決定し、7月21日(土)淡路夢舞台国際会議場において記念式典が開催されました。



国内では、他の地域において一般ドライバーが運転する自家用車を利用したライドシェアの実証実験は実施されていますが、タクシー会社と自治体との三者のパートナーシップによるケースは国内初となります。

式典では、主催者代表よりウーバー導入が新たな観光需要を掘り起こす大きな契機となると期待を込めて挨拶、ウーバー代表者からも、住民や国内外の人々がストレスなく容易に移動できるようにし、関係者の方々と協力して日本初となるこの取り組みを拡充していきたいとの意気込みが語られました。

島内の交通環境充実が地域の重要課題のひとつでもあり、今回の実験は、兵庫県などが2018年2月に策定した「淡路島総合観光戦略」推進施策の一環として実施されます。観光客、高齢者にも不自由なく移動していただける交通インフラの整備と共に地域経済の活性化へとつなげるため、実験には島内のタクシー事業者のうち9社40台が参加し、将来的な本格導入を見据えて利用動向が検証されます。

周辺施設のイベント情報

特別展あわじガーデンルネサンス2018

—花ルネサンス・日本の美意識を育む—

9/22(土) 11/11(日)

日本の伝統文化や伝統工芸、伝統産業を花文化で継承し、新たなジャパンブランドとして世界に発信することを目標にしたフラワーショー「あわじガーデンルネサンス」。今年は維新150年を迎え、欧米化を急速に進めてきた私たちの生活空間は大きく変化しました。その一方、欧米型の生活に限界を感じた人々は、自然との共生が生んだ日本の伝統文化・工芸だけでなく、そのペースになっている「日本の美意識」に関心を示しています。



日本の美意識は、四季の変化が豊かな自然環境に暮らし先人たちの共生の暮らしの中から生まれたものです。野に遊び、花に戯れる暮らしは五感を磨き、独特の美意識を育ててきました。明治に創られた庭・町空間などは経済重視の生活により、ずいぶん様子を変えてきています。そこで今回のあわじガーデンルネサンスは、私たちが失いつつある美意識を再生・活性化するため、現代の暮らしの中でのどのような「花緑空間」が必要なのか、その空間を生かす「こと」「かたち」「しつらえ」を仕掛けることで美意識を育むことができるのかを検討、提案します。海に映る月を楽しむように秋の草花、そして日本の秋、和の庭をお楽しみください。

また、篠山のお苗菊、盆栽など兵庫県の子供たちが育てた伝統園芸植物を展示する「兵庫の子供伝統園芸展示会」も開催予定。現代に引き継ぐ日本の伝統、そして日本の美意識から生まれたデザインパターンで作りあげる様々なモダンガーデンに御期待ください。

屋外ローズガーデンでは秋咲きの薔薇を楽しむ「秋のローズガーデンショー」をお楽しみください。

- 開館時間/10:00~18:00(最終入館17:30)
- 入館料/大人1,500円、70才以上(要証明)750円、高校生以下無料
※屋外ローズガーデン入場は植物館内からのご入場となります。
- お問い合わせ/奇跡の星の植物館 ☎0799-74-1200

詳しくはホームページをご覧ください。

淡路夢舞台 / ウェスティンホテル淡路 Facebookページ更新中!

夢舞台の様々な表情をとらえた写真と共に夢舞台の「今」をお届けしています。是非ご覧ください。

